

令和7年度 JOCジュニアオリンピックカップ  
第57回 北海道ジュニア柔道体重別選手権大会  
第29回 北海道女子ジュニア柔道体重別選手権大会  
(兼 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 (男・女) 北海道予選)

要 項

- 1 主 催 : 一般社団法人 北海道柔道連盟
- 2 主 管 : 札幌柔道連盟・千歳柔道連盟
- 3 日 時 : 令和7年5月25日(日) 午前9時30分 女子個人試合・男子個人試合
- 4 会 場 : 千歳市開基記念総合武道館  
〒066-0076 千歳市あずさ1-3-1 TEL 0123 (22) 2100
- 5 参加資格 : (1) 次の体重区分による 男・女 各7階級  
男子 ・100 kg超級                      女子 ・78 kg超級  
          ・-100 kg級                      ・-78 kg級  
          ・-90 kg級                      ・-70 kg級  
          ・-81 kg級                      ・-63 kg級  
          ・-73 kg級                      ・-57 kg級  
          ・-66 kg級                      ・-52 kg級  
          ・-60 kg級                      ・-48 kg級  
(2) **選手数は、各連盟から推薦された選手とし、自由参加とする。**  
(3) 出場選手は、日本国籍を有し、男女共に平成17年(2005年)1月1日以降、平成18年(2009年)12月31日以前の出生者。  
      ※2025年中に15歳~20歳になる者。(但し、中学生の出場は認めない。)  
(4) 選手は、その地域の居住者、在学者又は勤務者のいずれかである者。  
(5) 監督・選手は、北海道柔道連盟をとおして、公益財団法人 全日本柔道連盟に2025年度登録をしている者。  
(6) 監督は全日本柔道連盟指導者資格を有している者。  
(7) 監督は必ず一般社団法人北海道柔道連盟指定の公認指導者資格IDカードを携帯すること。{忘れた場合は、監督席に入ることは出来ない。}  
(8) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- 6 試合方法 : (1) 個人戦(トーナメント戦)。  
(2) 国際柔道連盟試合審判規定による。  
(3) 試合時間は、4分間とする。  
(4) 「優勢勝ち」の判定基準は「一本」「技あり」「有効」とする。「反則負け」(直接もしくは累計による)を除き、「指導」(1回目、2回目)の違いだけでは勝者を決定しない。 (「指導」は、相手のスコアとはならない。ただし、延長戦(時間無制限によるゴールデンスコア方式)に入った場合に、本戦で与えられた罰則は反映される。)  
試合時間内に優劣がつかない場合は、延長戦(時間無制限によるゴールデンスコア方式)で決定する。  
ゴールデンスコア方式は、双方どちらかの試合者が「有効」を得た場合、または「反則

負」(直接的又は「指導」の累積による) によってのみ勝負が決まる。

- 7 審判会議 : 午前 9 時 00 分から 2F 会議室で実施する。
- 8 監督会議 : 午前 9 時 10 分から 2F 会議室で実施する。
- 9 ゼッケン : (1) 柔道衣は白色のみを使用する。(女子帯は、どちらでも可)  
(2) 参加選手はゼッケン(名字、所属名入り)を柔道衣に取り付けること。  
(3) ゼッケンを取り付けていない選手は、出場できない。

布 地	白色
サ イ ズ	横 30cm~35 cm × 縦 25 cm~30 cm
文字位置	苗字を上部 2/3、所属名(都道府県名)は下部 1/3
書 体	ゴシック又は楷書、男子は黒字、女子は朱字で記載する。
縫い位置	後ろ襟から 5~10 cm、対角線にも強い糸で縫い付ける

- 10 表 彰 : (1) 各階級別に 優勝、準優勝、第 3 位(2 名)までの者を表彰する  
(2) 各階級別の優勝者を下記大会に北海道代表として派遣する。

「2025 年度 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」埼玉県立武道館

日時・9 月 13 日(土) 階級は変更があるかもしれません

【男子】 -60 kg、-66 kg、-73 kg

【女子】 -48 kg、-52 kg、-57 kg

日時・9 月 14 日(日) 階級は変更があるかもしれません

【男子】 -81 kg、-90 kg、-100 kg、+100 kg

【女子】 -63 kg、-70 kg、-78 kg、+78 kg

- 11 体重測定 : 大会当日、1 回のみ計量とする。

(女子) 計量時間は 8 時 30 分~8 時 50 分とし 2F 柔道場で行う。

予備計量は 8 時 00 分~8 時 20 分として 2F 柔道場で行う。

(男子) 計量時間は 8 時 30 分~8 時 50 分として大会会場で行う。

予備計量は 8 時 00 分~8 時 20 分として大会会場で行う。

※計量は、通常通り行う。

- 12 申込方法 : **申込み期限 5 月 9 日(金)必着**

参加申込者は所属する柔道連盟(協会・会)に申込み、各加盟柔道連盟(協会・会)は所定の申込用紙に記載し 参加料をゆうちょ銀行より振り込み 5 月 9 日(金)必着で要項の 5・参加選手(5)を確認の上、道柔連および札幌柔道連盟事務局のアドレスにメールで申込みをすること。

A 道柔連アドレス : [hokkaidojudo@yahoo.co.jp](mailto:hokkaidojudo@yahoo.co.jp)

〒064-0811 札幌市中央区南 11 条西 1 丁目 5-1 タカイレブンハイム

B 札柔連アドレス : [sapporojudo@yahoo.co.jp](mailto:sapporojudo@yahoo.co.jp)

Tel 011-376-1677 Fax 011-376-1688

※ 申込書のデータを必ず A・B 2 か所のアドレスに送ること。

振込先	ゆうちょ銀行
口座記号番号	02700-5-48989
口座名	札幌柔道連盟
	サッポロジュウドウレンメイ

振込記入例

漢	大会名 ○○○○大会（必ず記入）（略称可）
字	連盟・協会・会・学校名（必ず記入）（略称可）
名	振込者氏名を記入（必ず記入）

- 13 ライセンス試験 : Bライセンス試験を実施するので、希望者は所属する柔道連盟・協会・会に申し込み、各加盟柔道連盟・協会・会は所定の用紙に記載し北海道柔道連盟に、受験料5,000円を所定口座に振り込み、令和7年5月9日(金)必着にて、メールで下記まで申し込むこと。(FAX不可)

ライセンス試験申込先

〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目5-1 タカイレブンハイム

一般社団法人 北海道柔道連盟 事務局 Tel 011-206-9906

北洋銀行 豊平支店 普通 口座番号 1070706

口座名 一般社団法人北海道柔道連盟 会長 岩崎 満

※ 連盟名もしくは個人名を必ず記入すること。

※ 受験者は、8時40分から会場会議室で打ち合わせを行う。

- 14 参加料 : 1名 2,500円

- 15 傷害保険 : 主催者は、参加選手全員の傷害保険に加入し費用を負担する。

参加選手は、健康保険証を必ず持参すること。

- 16 抽選会 : 5月13日(火) 午後18時00分~ 於 一般社団法人 北海道柔道連盟 事務局

- 17 その他 : (1) 「脳振盪」に関する扱いは以下のとおりとする。

①大会1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

**(2) 出場選手以外応援の選手は試合会場の出入りを禁止とする。**

- 18 問合せ先 : 札幌柔道連盟 事務局

〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条3丁目5-3 メゾンドエルム

Tel 011-376-1677 Fax 011-376-1688